

野田正明さんが新作設置

新宿・小泉八雲記念公園に モニュメント「無限の未来」



「一〇年越しのプロジェクトが完結した」と喜ぶ。

ステンレス製のモニュメントは「無限の未来」と題した高さ約一・八メートル(台座含む)の作品。これまでのモニュメントが羽を広げて羽ばたくイメージだったのに対し、八雲の臨終の地であつたことを意識して羽を内側に巻いた造りとした。

福山市新市町出身で、ニューヨークを拠点に国際的に活躍する現代アーティストの野田正明さんの新作モニュメントが東京・新宿区の小泉八雲記念公園に設置され、9月21日に除幕式が行われた。



モニュメントの中心のハート型の空洞部からは、公園内にある八雲の胸像を見ることができる。写真上。

新宿は「怪談」などで知られる明治期の文学家・小泉八雲(ラフカディオ・ハーン、1850-1904)が没した地。野田さんは2009年から八雲の故郷ギリシャや島根県松江市などゆかりの地にモニュメントを設置しており、

るギリシャ・レフカダ市の友好提携三十周年を記念して設置、現地で行われた除幕式には野田さんをはじめ、吉住健一区長やコンスタンティン・カキシス駐日ギリシャ大使、レフカダ市のハラランボス・カラス市長、松江市在住で八雲のひ孫の小泉凡さんらが出席した。写真下。

子育て支援「わくわく教室」
2歳児一時預かり(お問い合わせください)
★学校法人出原学園
すばる幼稚園
福山市駅家町江良640-1 tel.084-976-8876

府中すばる幼稚園
府中市出口町921-1 tel.0847-41-7887

野田さんは09年にギリシャ・アテネのアメリカン大学、14年にレフカダ市の文化センター、10年に松江市の宍道湖畔と、八雲ゆかりの地へ自作を設置してきた。

長期にわたつた一連の制作を振り返り、「国内外の多くの人たちと関わりながら、一〇年越しの仕事を完結することことができた。さまざまな異文化を体験した文学者・八雲を通じて、私の芸術の領域も広がった」と話す。

11月には大阪・豊中市の在大阪ロシア連邦総領事館に作品を展示する予定。